

令和4年度

日本化学会東北支部 福島地区講演会

日時

2022年

10月15日 土 13:30-15:00

日本大学工学部 ハットNE3階 AV講義室

【分子を操るのは、ナノテクのチップか？人間の手か？】



有賀克彦先生

国立研究法人物
材・材料研究機構
グループリーダー
東京大学大学院
新領域創製科学
研究科 教授

有賀先生は超分子化学における世界的に著名な研究者であり、特に分子マシンなどを表面で操って、危険物質を検出するセンサーを設計したり、薬物を自由に放出するドラッグデリバリーシステムなどの開発をしたりしています。最近では、先生のこれまでの研究成果に対して日本化学会の学会賞を受賞され、また、ナノカーレースでも世界1位の成績を残されるなど、超分子化学分野の最先端を走り続けています。今回のご講演では、先生のご研究の話をはじめとして、化学の素朴な面白さについてお話しいたします。

主催：日本化学会東北支部

共催：東北ポリマー懇話会、日本大学工学部

連絡先

日本大学工学部生命応用化学科

小林厚志

E-mail:kobayashi.atsushi@nihon-u.ac.jp